

三瓶正栄

臨時県議会報告

新型コロナウイルス対応のため、五月四・五日の両日に開会されました臨時県議会に提出された一般会計補正予算五八五億四八〇〇万円が可決されました。

その内容は、新型コロナウイルスの感染拡大に対応する医療体制の整備費や県内経済への対策費などであります。

福島県への「緊急事態宣言」は五月十四日に解除されましたが、それは収束したことではなく、気を緩めればその第二波も予測され、今までは違った新たなライフスタイルなどを取り入れながら生活することも考えられ、その様々な対策に全身全霊を傾注して取り組んでまいります。皆様お一人お一人が、この新型コロナウイルスとの戦いにおいてご苦労なされておりますが、『日はまた昇る』ことをお互いに信じて未曾有のこの難局を乗り越え、元の暮らしを取り戻しましょう。

そしてまた、皆様と笑顔でお会いできることを切に願って、ご挨拶とさせていただきます。

ともに頑張りましょう。